

## 初夏の料理を彩る爽やかな香りの「レモンバーム」など マイクロハーブシリーズから4つの新商品

5月17日（月）より本格販売スタート

株式会社村上農園（本社：広島市、代表取締役社長：村上清貴、以下村上農園）は、シェフ向けの野菜「マイクロハーブ」シリーズから、レモンのような爽やかな香りを持つ「レモンバーム」や、深い紫色が珍しいミニサイズのバジル「バジルパープル」など、4つの新商品を5月17日（月）から本格的に販売します。



### 有名レストランも愛用 マイクロハーブはお皿で存在感を放つ新食材

マイクロハーブとは、個性的な風味や色、形を持つ、発芽後2～3週間の“小さなハーブ類”のことです。ミニサイズでも親野菜に負けない香りや味を持つので、料理に添えれば見た目を華やかにするだけでなく、味わいのアクセントとしても存在感を放ちます。これまで日本にはなかった新たな野菜カテゴリーとして村上農園が提唱し、2018年4月から販売をスタート。有名レストランに採用されるなど、プロの料理人の間で徐々に認知を広げ市場を拡大させています。

村上農園は、これまでにマイクロハーブシリーズとして15商品を発売。今回シリーズに加わる4商品は、事前にプロの料理人に試食してもらい、評価やニーズの高かった品目です。

### 商品概要

#### ① 【商品名】レモンバーム

【特長】明るい緑色のかわいらしい葉。レモンのような爽やかな香りを持つ。



② 【商品名】セルバチコ

【特長】細長く伸びた葉。ごまのような風味はルッコラよりも力強い。



③ 【商品名】マーシュ

【特長】リボンのように四方に広がった丸い葉。クセがなくやわらかな食感はヨーロッパで人気。



④ 【商品名】バジルパープル

【特長】深い紫色のバジル。サイズは小さいながらもしっかりとした香り。



## 村上農園 会社概要

設立	1978年1月
代表者	代表取締役社長 村上清貴
売上	106億1,500万円(2020年12月期)
事業内容	豆苗、スプラウトなどの発芽野菜や高成分野菜、レストラン向けマイクロハーブの生産・販売
事業所	本社・研究開発部(広島) 生産センター(千葉、神奈川、静岡、山梨、三重、広島、福岡) 営業所(東京、名古屋、大阪、広島)
関連会社	株式会社沖縄村上農園(沖縄県大宜味村)
加盟団体	一般社団法人 日本経済団体連合会(経団連)
ウェブサイト	<a href="https://www.murakamifarm.com">https://www.murakamifarm.com</a>

このリリースは次の記者クラブ・記者会にお届けしています。[東商記者クラブ、農政クラブ、農林記者会、広島経済記者クラブ]

【お問い合わせ先】 (株)村上農園 広報マーケティング室 担当: 篠田

TEL: 03-6453-0392 / FAX: 03-6453-0393 / 携帯(篠田): 080-2943-6147

E-mail: [shinoda@murakamifarm.com](mailto:shinoda@murakamifarm.com) 住所: 東京都港区芝公園1-8-4 NREG 芝公園ビル4階